国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令　和　８　年　１１　月　２６　日
港湾局参事官（技術監理・情報化）室

第２回「港湾技術基準のあり方検討委員会」を開催
～今後の港湾技術基準の基本的方向性の素案について議論します～

防災・減災、国土強靱化への対応やGXの推進など、近年の社会情勢の変化を背景として港湾技術基準に関する課題が顕在化していることを踏まえ、その今後のあり方について検討するため、国土交通省港湾局では第１回港湾技術基準のあり方検討委員会を開催し、課題への対応の方向性等について意見を頂きました。

第１回委員会及び港湾管理者等の関係者から頂いた意見を踏まえ、「港湾の施設の技術上の基準の今後のあり方について（素案）」について議論するため、第２回委員会を11月30日に開催します。

記

1. 日　　時：令和８年11月30日(月) 15:00～17:00
2. 場　　所：中央合同庁舎３号館 10階 港湾局会議室（※web併用）
   （東京都千代田区霞が関２－１－３）
3. 議事
   - ○ 第１回委員会でのご意見とその対応（案）
   - ○ 港湾管理者等の関係者からのご意見とその対応（案）
   - ○ 「港湾の施設の技術上の基準の今後のあり方について（素案）」について
   - ○ 意見交換
4. 構成員名簿：別紙参照
5. その他
   - ■ 本委員会は非公開ですが冒頭のみカメラ撮りは可能です。撮影を希望される報道関係者は11月27日(金)15:00までに、以下のメールアドレスに、氏名(ふりがな)(※フルネーム)、所属連絡先(電話番号、メールアドレス)をご連絡下さい。
     送付先：hqt-skgk06@gxb.mlit.go.jp
     登録された方は、当日は14:50までに直接開催場所までお越し下さい。
     なお、取得した個人情報は適切に管理し、必要な用途以外に利用しません。
   - ■ 議事の概要等につきましては、後日、国土交通省ホームページに掲載する予定です。
     https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr5_000119.html

＜問合せ先＞
港湾局参事官（技術監理・情報化）室　河野、上原、村上、佐々木
代表：03-5253-8111（内線46613、46632、46614）、直通：03-5253-8681

別紙

【構成員】

	氏名	所属
委員長	岩波　光保	東京科学大学大学院　教授
委員	片石　温美	中央大学 研究開発機構 教授（客員） NPO 法人マリンネットワーク理事長
委員	佐々木　淳	東京大学大学院　教授
委員	鈴木　崇之	横浜国立大学大学院　教授
委員	富田　孝史	名古屋大学　教授
委員	渡邉　健治	東京大学大学院　教授
委員	渡部　要一	北海道大学大学院　教授
委員	岸本　高彦	（一社）海洋調査協会　専務理事
委員	田中　知足	（一財）みなと総合研究財団　専務理事
委員	坂井　功	（一社）日本建設業連合会　常務執行役
委員	柴木　秀之	（一社）港湾空港技術コンサルタンツ協会　会長
委員	白石　哲也	（一社）港湾荷役システム協会　専務理事
委員	魚谷　憲	（一財）港湾空港総合技術センター 審議役兼建設マネジメント研究所副所長
委員	竹村　淳一	（一財）国際臨海開発研究センター　首席研究員
委員	宮島　正悟	（公社）日本港湾協会　審議役
委員	村岡　猛	（一社）日本埋立浚渫協会　副会長兼専務理事
委員	横田　弘	（一財）沿岸技術研究センター　参与
委員	河合　弘泰	（国研）海上・港湾・航空技術研究所　港湾空港技術研究所　所長
関係者	大岡　秀哉	国土交通省　大臣官房参事官（技術監理・情報化）
関係者	中川　康之	国土交通省国土技術政策総合研究所　副所長